

# 穂高支部社協だより

穂高支部社協とは、穂高地域の各地区社協、福祉団体、福祉関係者で構成される、地域福祉を推進する住民による自主組織です。



No. 42  
2023年12月

## 視察研修に伺いました

～2019年の台風災害から日頃の支え合いの大切さを学ぶ～

安曇野市穂高支部社会福祉協議会では、11月11日(土)に、長野市長沼地区へ視察研修に伺いました。

長沼地区は2019年の台風災害で千曲川の堤防が決壊した場所のすぐ横に位置し、浸水で家が汚泥だらけになってしまったり、住居が半壊・全壊したりするなど、甚大な被害に遭いました。

4年が経過した現在も地域が一体となって復興に向けて福祉活動に取り組んでいます。

今回の視察研修では、実際の決壊現場などを見学しながら、長沼地区住民自治協議会の方に被災の経験から得た「日頃からの支え合いの大切さ」について学びました。

決壊した堤防付近を実際に見学しました。  
現在も被災した跡が一部残っています。

決壊時の水位が記録されている水位表は、決壊現場のすぐ近くにあり、見上げるくらいの高さが記録されていました。



被災した当時の住民の様子と、自治会の動きについて

住民の避難を後押ししたのは、半鐘が鳴り響き、ただ事ではないと思ったこと。また、**近所や自主防災会、民生委員などの身近な人が、「本当に危ないから逃げて！」と避難を呼びかけたことが大きかった**とのことでした。

現在は避難訓練のあり方を見直したり、日頃の支え合い活動に力を入れていざという時のために備えています。

## 視察研修参加者の感想

- ・実際の話を聞いて災害の怖さ、ボランティア活動などの必要性を感じました。
- ・災害ボランティアセンターと自治会との連携の大切さを知りました。
- ・地元で実際に災害が起きるとどうなるか、防災訓練の内容の確認が必要だと感じました。
- ・実際に対応した方の話だったので、とてもリアリティーがありました。
- ・支え合える地域づくりを考えていきたい。

## 社協穂高支所 活動の紹介



### シニア向けスマホ講座 ～高校生から学ぼう！～



9月22日(金)、社協穂高支所でシニア向けの「かんたんスマホ講座」を開催しました。

穂高商業高校の学生さんたちが講師となって、LINEの使い方や写真の送り方について勉強する企画です。

10名ほどの方が参加し、高校生がマンツーマンで指導にあたりました。

参加者は「機種が違っていても、しっかりサポートしてくれるため、おいていかれることなく、とても安心！」「普段交流があまりない世代とスマホ講座を通して仲良くなれた」「また高校生と勉強したい」と大好評でした。



### 穂高いきいき元気塾

社協穂高デイサービスの職員が講師となり、高齢者を対象とした体操教室「いきいき元気塾」を開催しました。

棒やボールを使ったトレーニング、音楽に合わせて全身を動かす運動などワイワイと楽しく行います。

令和6年1月からは本格的に定期開催とし、野菜などの出張販売車の来所も予定されています。

また、免許返納された方向けの送迎対応の用意もあります。

社協穂高支所では地域と連携し、交流の場が広がることを願っております。



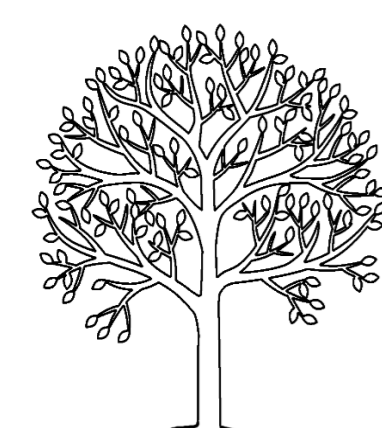
発行：穂高支部社会福祉協議会  
(事務局) 安曇野市社会福祉協議会穂高支所地域福祉係  
安曇野市穂高 5808-1 Tel 82-2940 Fax 82-9621  
E-mail hotaka@azuminoshakyo.or.jp

この広報誌をはじめ支部社協の事業には、皆様よりご協力いただいた社協会費が使われています。



# わんぱく広場 ふれあいまつり

参加しました!



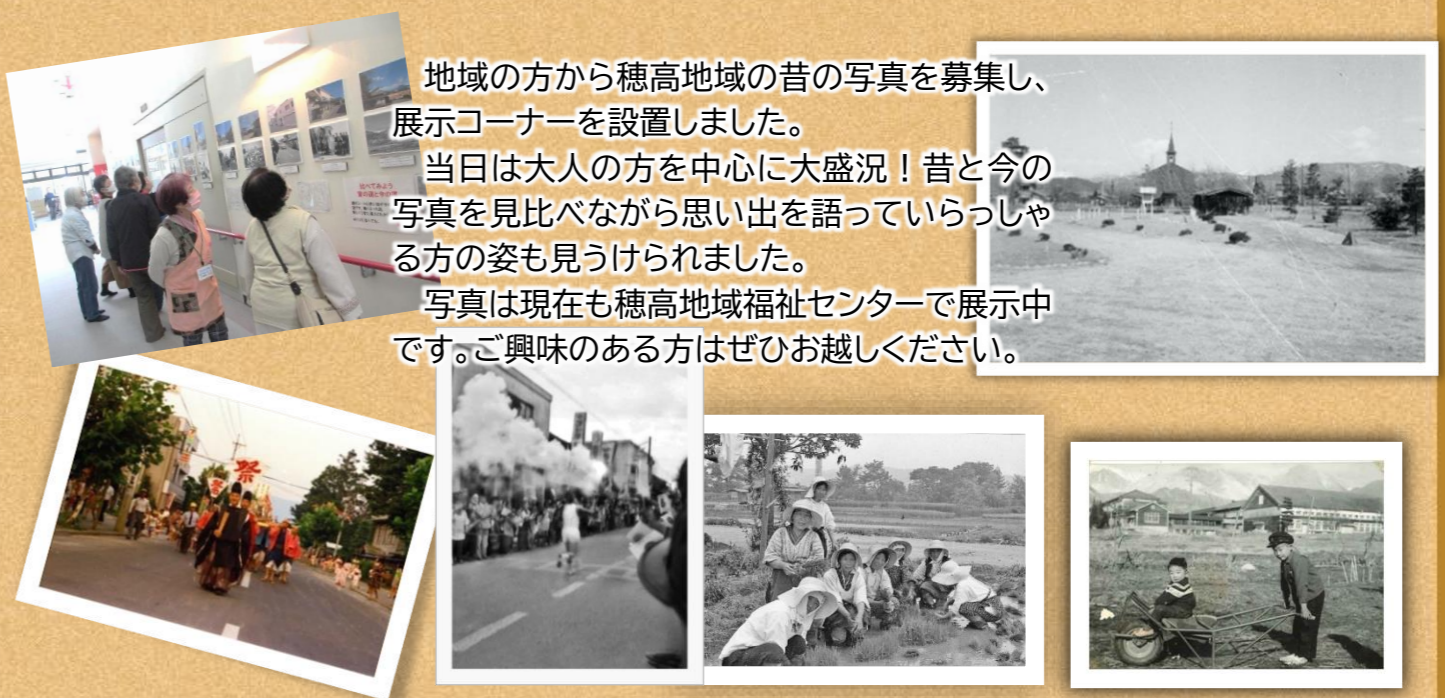
10月8日(日)、「わんぱく広場ふれあいまつり」が実行委員会主催で開催されました。  
 今年度は久しぶりに人数制限無しで開催となり、約 600 名の方にご来場いただきました。  
 穂高支部社協でも構成団体のいくつかが実行委員になっており、屋外お楽しみコーナー(綿あめ、ポップコーン、ヨーヨー釣り、スカットボール、輪投げ)や、ポッチャ・モルック体験コーナーを担当しました。

ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。



消防服を  
着てみたよ!

## みんなで作る 穂高の昔と今 写真展示



地域の方から穂高地域の昔の写真を集め、展示コーナーを設置しました。  
 当日は大人の方を中心に大盛況! 昔と今の写真を見比べながら思い出を語っていらっしゃる方の姿も見られました。  
 写真は現在も穂高地域福祉センターで展示中です。ご興味のある方はぜひお越しください。